

JFA

skyhoundzTM news

日本フリスピードッグ協会会報 1999 JAN.
Vol. 13 スカイハウンドニュース

A Happy New Year!



- 新年あいさつ／ピーターブルーム・山田仁
- 1999年度活動予定
- 1999年度公式戦参加規約
- 競技会参加募集

JFAクラブメンバーのみなさんへメッセージ

JFA会長 ピーター・ブルーム



新年おめでとうございます。

私は日本フリスピードッグ協会のメンバー皆がひとつの大きな家族だと考えています。

毎年新しいチャレンジとチャンスがやってきます。私たちの最初の目標をもう一度思い起こしてみましょう。自分の犬を愛すること、犬と一緒にフリスピードッグを楽しむこと、JFAの大会でベストをつくすこと。

でも今年はもうひとつそのリストに加えましょう。あなたの友人や他に興味のある人を協会に入れて一緒に楽しむことです。そのひとつ的方法として、練習する時にいつも協会の案内（入会案内のチラシなど）を持っていることです。誰かが立ち止まって眺めたり、このスポーツについて質問したら、その案内をあげるのです。こうすればJFAに入りやすくなるし、結局はこの協会をもっと大きく、強くすることになります。また、もっとたくさんの人たちにこのスポーツを紹介すれば、その人たちが熱狂的なプレーヤー、サポーター、観戦者、スポンサーになるはずです。これがこのスポーツを成長させ、繁栄させていく方法です。

今年も皆さん、皆さんの家族、そして皆さんのお犬にとって良い年でありますようにお祈りいたします。

明けましておめでとうございます。

1999年、JFAも5年目のシーズンに入りました。

今年も、クラブメンバーの皆様と共に、真剣に楽しんで行きたいと思います。

私事ではありますが、昨年9月3日に、13年間共に暮らしたビーグル犬のルセリを癌により亡くしました。ルセリは決して一流の血統をもった犬でもなく、ましてや、フリスビーをやる様な事もない普通の犬でした。私自身も特別なかわいがり方をする事もなく、他の犬達と（特にビーグル犬ルセリの夫バーディ、ラブラドール犬ジェニー、バイザー）共に生活をしていた犬でした。

亡くなる朝、彼女はいつもの居間のソファーではなく、テレビの前に横たわっていました。その日は、いつものあいさつがなく、彼女の体が急変した事が一目でわかりました。彼女の体をさすり、何度か名前を呼ぶと、意識がかすかにもどったのか、目をあけ、横たわったまま、頭だけ上げ、私の目を見つめ、小さく一声こたえました。それが彼女の人生の中で最後の言葉でした。

私とて、人生の中でいくつかの別離をすでに経験していました。父親と、そして息子と。しかしまさか、犬との別離が、これほどまでにつらく悲しいものとは、想像以上のものでした。その日は彼女の為に、彼女の想い出だけを考える一日になりました。そして、もう2度と犬は飼いたくないとも思いました。

数日たつと、犬は何てすばらしいパートナーと思う様に変わっている自分になりました。その思いの中、私達に共同生活者が一匹増えました。どことなくルセリに似た目をしたフェルマータです。

私は、正直申しますと、愛犬家という言葉があまり好きではありませんでした。人間が犬を飼う事の代名詞の様な言葉が…。

人が犬を思う気持ちと、犬が人を思う気持ちとでは、当然、それぞれの差があると思います。又、それぞれの生活をする環境の問題もあるでしょう。しかし私達家族は、ルセリの死により、ルセリにとって、ルセリによって、愛犬家だった事の喜びを感じさせられました。

最後になりますが、フリスビーをやる犬も、やらない犬も、大会に参加する人も、見る人にも、よい年になります様スタッフ一同から祈願をいたしまして、私の言葉とさせていただきます。

又、今年も皆様と共に楽しんで行きたいと思います。ご声援お願いします。



JFA日本フリスピードッグ協会1999年度活動予定

A. 公式シリーズ戦の開催（9大会、1ファイナル大会）

<公式エキスパートコートサイズ適用>

第1戦 2月14日（日） 静岡県浜北市「天竜川運動公園・第1緑地」

第2戦 3月13日（土） 14日（日）

大阪府大阪市「舞洲スポーツアーランド」

第3戦 3月28日（日） 神奈川県横須賀市「うみかぜ公園」

第4戦 4月10日（土） 11日（日）

静岡県御殿場市「小田急ファミリーランド」

第5戦 5月2日（日） 3日（月祝）

千葉県千葉市「千葉ポートパーク」

第6戦 5月23日（日） 東京都内

第7戦 6月13日（日） 兵庫県神戸市「神戸フルーツ・フラワーパーク」

第8戦 7月中旬 北海道帯広市「札内川河川敷特設会場」

（ふれあいペットランド'99内）

第9戦 9月12日（日） 兵庫県加古川市「加古川河川敷」

☆9月25日（土） 26日（日）

新潟県長岡市「長岡市営陸上競技場」

（スーパー・ドッグスコンペティション内）

ジャパンファイナル 10月 関東にて開催

☆印公式シリーズ戦と同等の大会とします。

<以上予定>

公式シリーズ戦はJFA会員以外の方は参加できません。

公式戦ポイントの年間獲得合計により、上位50チームがジャパンファイナルへノミネートとなります。

B. 公式オープン大会（トーナメント大会含む）の開催

*公式エキスパートコートサイズ適用

年間12～15大会を開催予定。

一般（非会員）参加を可能とし、フリスピードッグファンシャーの拡大をはかり誰でも気軽に楽しく参加できる大会とします。

公式戦ポイントが得られる大会です。

C. フリーフライト大会の開催

年間5～10大会を開催予定。

ピーター・ブルーム及び他のワールドチャンピオン来日時に公式大会を開催。

フリーフライトのファイナル大会を実施（ピーター・ブルーム来日時）

JFA会員のみの参加とします。

D. チャレンジ大会（初級、中級者向け）の開催

年間20～25大会を開催予定。

フリスピードッグファンシャーの拡大と認知をはかり、公式大会へのステップとなる大会とする。

E. フリスピードッグ入門初心者教室及びビギナー大会の開催

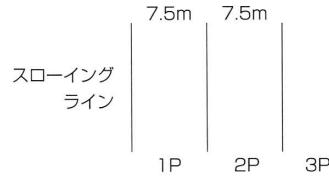
JFAの認定地元インストラクターを中心に実施。

《ビギナー大会》 · 1ラウンド45秒で2ラウンド制です。

· フリスピードッグをレトリーブ（転がす）又は投げるかのどちらでもかまいません。

· キャッチはランニングとジャンプの区別はありません。

· ビギナーコートサイズ適用



F. 各種イベントへの参加、協力を積極的に行なう。



1999年度JFA公式戦参加規約

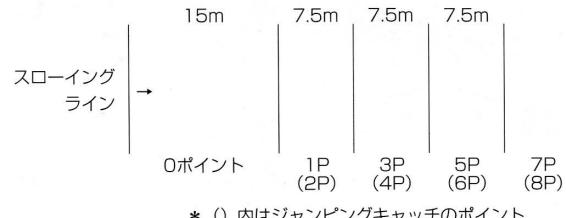
公式戦とは公式戦ポイント（ジャパンファイナル出場権）を得られる大会であり、シリーズ戦、オープン大会、オープントーナメント大会がそれに該当します。

◆公式シリーズ戦は年間9戦開催されますが、その全てにおいて以下の参加規約を設けますので、参加者は充分留意してください。

- 1) 公式戦参加資格はJFA日本フリスピードッグ協会会員であることとする。（オープン大会、オープントーナメント大会は除く）
- 2) 公式戦に参加できる愛犬は、JFA日本フリスピードッグ協会に事前に登録された愛犬のみとします。
登録犬は一人2頭までとし、登録犬変更の場合は登録犬変更申請を本部事務局が受理した時から2ヶ月後より公式シリーズ戦への出場が認められることとする。（1頭登録済みでもう1頭を追加登録する場合はすぐにでも公式シリーズ戦への出場が許可されます。）
- 3) 登録犬の変更は原則として1年に1回までとします。
但し、新規入会者は通常の登録犬手続きですぐに公式シリーズ戦の参加資格が得られます。
- 4) 発情期の愛犬に関しては、参加、観戦できないこととしますが、ジャパンファイナルに関しては特別の処置をとることとします。
- 5) 大会当日配布されるフリスピードッグを各自持参で競技を行ないます。（フリーフライト大会はJFA認定フリスピードッグを各自持参で競技を行ないます。）
- 6) 公式戦のジャッジに関しては、公正を記すものとします。
- 7) 1公式戦の参加に関しては以下とします。
 - ◇公式シリーズ戦／1人1頭（1チーム）での参加とし、1人で2頭の参加や1頭で複数人の参加はできないこととする。
 - ◇公式オープン大会・公式オープントーナメント大会／1人2頭（2チーム）または1頭で2人まで参加可能とします。
- 8) 競技中にフン尿の行為があった場合は、その時点でそのラウンドを終了し、それまでのポイントは有効とします。（また、コート外でのキャッチは無効です。）
- 9) フリスピードッグを追う以外にコート外に犬が出た場合、10秒以内にコート内

に犬が戻らない場合はその時点で競技終了とし、それまでのポイントは有効とする。

- 10) 参加者全員で第1ラウンド、第2ラウンド（各60秒）を実施し、合計ポイントの上位10チームで決勝ラウンド（60秒）を行なう。
- 11) 同ポイントで10位が複数チームある場合は、第2ラウンドのポイントの高いチームを優先とし10チームの選出を行なう。（オープントーナメント大会は除く。）順位は第1+第2+決勝ラウンド全ての合計ポイントで決定する。（競技の順番は、決勝ラウンドは予選合計ポイントの低い順番とします。）
* 参加チーム数が60チーム以上の場合は、第1ラウンドのポイント上位60チームのみ第2ラウンドへ進出できることとする。
(オープントーナメント大会は除く。)
- 12) 「ジャパンファイナル」は、公式戦での年間獲得公式戦ポイントの合計上位50チームで行なわれることとする。
- 13) 決勝ラウンドは10チームで行なう。
1オーナー2頭が決勝ラウンドに残った場合は、1・2ラウンドの合計ポイントの多い愛犬とのチームで決勝ラウンド進出となり、同ポイントの場合はどちらか1頭を選択しなければならない。
- 14) 大会当日、受付時間に間に合わなかった場合は棄権となります。
- 15) 手袋の使用は認めます。
- 16) 公式コートサイズとポイント
(投げ方向は左右どちらでも選択可能であるが、会場によっては一方向で実施される場合もあります。)



* () 内はジャンピングキャッチのポイント

17) 公式戦ポイント表

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11~15位	16~20位
シリーズ戦	30	20	15	12	10	7	6	5	4	3	2	1
オープン戦	15	10	7	5	3			2		1	—	
トーナメント大会	15	10	7	準決勝進出チーム3								

*ジャパンファイナルへのノミネートは、公式戦での年間獲得公式戦ポイント合計の上位50チームとなります。

*公式戦ポイントはJFA本部事務局にて集計し、随時会員各位へ途中経過をお知らせいたします。

18) 参加チーム数が25チーム（トーナメント大会は24チーム）以下の場合の公式戦ポイント表

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11~15位	16~20位
シリーズ戦	15	10	7	5	3	2			1		—	—
オープン戦	10	7	5	3	2			1			—	—
トーナメント大会	10	7	5	準決勝進出チーム3								

その他の大会に関して

A. フリーフライト大会

- 1) JFA会員以外の方は参加できません。
- 2) 競技は各自持参の5枚のフリスビーを使用することとします。
(但し、JFA認定フリスビーに限ります。)
- 3) 1回の競技で順位を決定し、その競技時間は最初にフリスビーが手から離れた時から90秒間とします。
- 4) 競技時に使用する音楽はCDを各自で用意し、それを使用します。
- 5) 審査は以下の4項目とし、各10点満点とします。
*犬が人の手から離れたフリスビーをキャッチしなければポイントにならない。(但し、マウステイクは除く。)

【リーピングアリティ】

- ・犬のサイズ（犬の体の長さ、犬の体重）を基準に犬のジャンプ（高さ、長さ、飛び方）を審査する。
- ・人の体を利用した技（ボルド、キャタapultなど）はこの項目では審査の対象にならない。

【コンビネーション】

- ・流れ（構成）を審査する。
- ・動きを止めない（技のつなぎなど）。
- ・コート全体を使っているかどうかを審査する。

【難易度】

- ・犬にとってのキャッチの難しさを審査する。（人の投げ方ではない。）
- ・同じ技が2回以上の場合は、ランク（レベル）が下がる。
(マルチブルの様な連続技はこの限りではない。)
- ・フリップについては、バック、フロント、右、左はそれぞれ別の技として審査する。
- ・マルチブルについては、「速さ」や「連続」としてのボーナスポイントをプラスする場合がある。

【完成度】

- ・技の美しさ、技の完成度の高低を審査する。

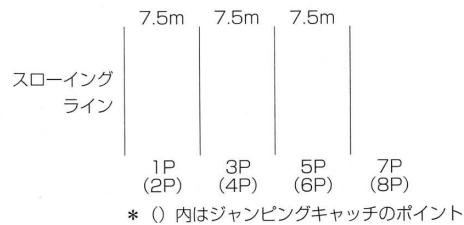
- 6) その他、公式戦の基準に準じます。

*フリーフライト大会の審査はピーター・ブルームの指導によりJFA独自の規準に基づいて行なわれます。



B. チャレンジ大会

- 1) 愛犬家としての良識のある方なら誰でも参加できます。
- 2) 1人2頭まで、1頭2人まで参加可能です。
- 3) 競技中はオーナー以外に補佐、付き添いとして1名のみ入ることができますが、原則的にハンドリングは1名とし、フリスビーに触れるのも1名に限ります。(但し、犬には付き添いも触ることは許されます。)
- 4) 1ラウンド<60秒>とし、全員1・2ラウンドを行いその合計ポイントで順位を決定します。(但し、40チーム以上の参加がある場合は1ラウンドを45秒とします。)
- 5) コートサイズとポイントは以下とします。



* () 内はジャンピングキャッチのポイント

- 6) チャレンジ大会で優勝となったチームは以降のチャレンジ大会には参加できません。公式戦等へステップアップしていただくことになります。
*投げ手が異なれば犬が同じでも参加できます。
- 7) その他、公式戦に準じます。

C. 部門別の大会

- 部門別の大会とはレディース大会、子供大会、小型犬大会が該当します。
- 1) コートサイズとポイントはチャレンジ大会と同じです。
 - 2) 子供大会は小学生以下の子供なら誰でも参加できます。<1ラウンド45秒>
 - 3) その他、チャレンジ大会に準じます。

D. その他

- 1) 各大会とも事前の参加申込みを基本とし、それぞれの申込み締切日を厳守してください。
- 2) 参加費は締切日までに振込むこととし、振込み確認が取れない場合は参加できない場合がありますので、ご承知おきください。
- 3) 参加申込み後のキャンセルに関しては、申込み締切日までのものは参加費の返金を行ないますが、締切日を過ぎている場合は返金できませんので予めご了承ください。
- 4) 特例として、参加チーム数が少ない場合やキャンセルが出た場合などで、当日の運営上問題がないとJFA本部事務局が判断した場合のみ、当日会場に於いて当日受付けをする場合もあります。



1999 JFAフリスピードッグ競技会

いよいよスタート!

参加者募集中!!



主催 JFA日本フリスピードッグ協会

協賛 ベティグリー・チャム DOG・DEPT ネオネット

後援 WHAM-O フェンダー・ジャパン

協力 スカイボックス 日米徽章 神戸工房 トーショー ラブリーペット商事

1月24日(日) オープン大会 in 古河

茨城県古河市「古河スポーツ交流センター河川敷広場」

- プログラム ①公式オープン大会
- ②公式オープントーナメント大会
- ③チャレンジ大会
- ④フリスピードッグ入門初心者教室

申込締切 1月19日(火)

協力 古河スポーツ交流センター

1月31日(日) オープン大会 in 神戸

兵庫県神戸市「神戸フルーツ・フラワーパーク」

- プログラム ①公式オープン大会
- ②公式オープントーナメント大会
- ③チャレンジ大会
- ④フリスピードッグ入門初心者教室

申込締切 1月25日(月)

後援 神戸市

2月14日(日) '99公式シリーズ第1戦 in 浜北

静岡県浜北市「天竜川運動公園・第1緑地」

- プログラム ①'99公式シリーズ第1戦
- ②チャレンジ大会
- ③フリスピードッグ入門初心者教室&ビギナー大会

申込締切 2月8日(月)

後援 静岡新聞社 SBS静岡放送

2月21日(日) オープン大会 in 芝政

福井県坂井郡「芝政ワールド・さつき広場」

- プログラム ①公式オープン大会
- ②公式オープントーナメント大会
- ③チャレンジ大会
- ④フリスピードッグ入門初心者教室

申込締切 2月15日(月)

協力 芝政ワールド

2月28日(日) オープン大会 in 浦和

埼玉県浦和市「秋ヶ瀬公園・三ツ池グランド」

- プログラム ①公式オープン大会
- ②公式オープントーナメント大会
- ③チャレンジ大会
- ④フリスピードッグ入門初心者教室

申込締切 2月22日(月)

※公式シリーズ戦はJFA会員のみの参加です。

その他は良識のある愛犬家なら誰でも参加できます。

※各大会の参加費は以下の通りです。

公式シリーズ戦<JFA会員のみ>5000円(JFA認定フリスピードッグ2枚付き)

公式オープン大会 ----- 各JFA会員5000円・一般6000円

公式オープントーナメント大会 --- (JFA認定フリスピードッグ2枚付き)

チャレンジ大会 JFA会員4000円・一般5000円(JFA認定フリスピードッグ1枚付き)

初心者教室&ビギナー大会

JFA会員3000円・一般4000円(JFA認定フリスピードッグ1枚付き)

※申込方法 FAX: 025-234-2101 JFA本部事務局宛

(送信後必ずTEL: 025-234-2100にてご確認下さい)

※参加費振込先 郵便振込み 口座番号 00630-8-3421

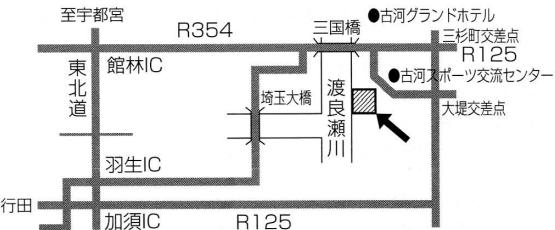
口座名 日本フリスピードッグ協会

※各大会とも、受付7:40~・開会式8:20~・競技開始8:30~です。

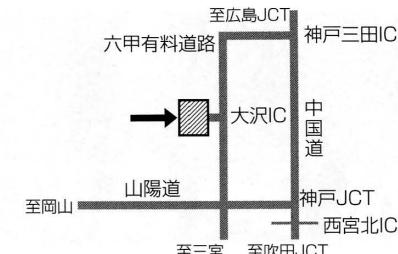
※その他、大会参加規約に準じます。

会場案内図

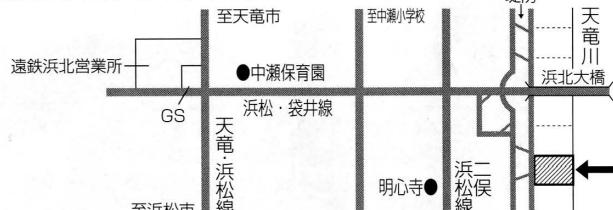
茨城県古河市「古河スポーツ交流センター・渡良瀬川河川敷」



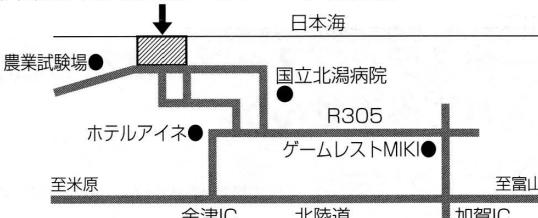
兵庫県神戸市「神戸フルーツフラワーパーク・芝生自由広場」



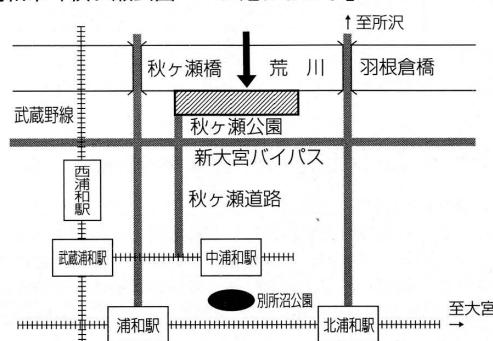
静岡県浜北市「天竜川運動公園・第1緑地」



福井県坂井郡「芝政ワールド・さつき広場」



埼玉県浦和市「秋ヶ瀬公園・三ツ池グランド」



12月13日（日） フリスピードッグ大会 in 浦和

埼玉県浦和市「秋ヶ瀬公園・ミッ池グランド」

'98年度の活動も僅かとなった12月、関東地区での最後の大会が盛大に開催されました。

オープン、トーナメント、そしてチャレンジ大会の3種類の大会が99チームの参加で行なわれ、爽やかな天候の中今年の想い出を胸にそれぞれが楽しくフリスピードッグを満喫しました。

ジャパンファイナルで活躍したチームもいつになくリラックスした競技を披露し、相変わらずの安定感で上位に入賞し、他の参加者の良い参考になったのではないかでしょうか。

オープン大会<38チーム>

優 勝	中村 英一&マーキー	<Gシェパード>	神奈川県	84P
第2位	高木 建治&春	<ラブラドール>	東京都	70P
第3位	菅沼 孝昭&マルタン	<ボーダーコリー>	静岡県	65P
第4位	深田 博幸&ルビィ	<ラブラドール>	神奈川県	64P
第5位	郷 麻亜紗&スマイル	<ラブラドール>	神奈川県	59P

オープントーナメント大会<16チーム>

優 勝	田辺 幸夫&めぐ	<フラットコテッド>	神奈川県
第2位	金納 洋 &シーラ	<ボーダーコリー>	神奈川県
第3位	郷 麻亜紗&スマイル	<ラブラドール>	神奈川県

3位決定戦による

チャレンジ大会<45チーム>

優 勝	土田奈緒美&ラスティ	<ボーダーコリー>	神奈川県	44P
第2位	安藤由美子&政宗くん	<ボーダーコリー>	千葉県	42P
第3位	安藤由美子&秀吉くん	<ボーダーコリー>	千葉県	37P



12月20日（日） フリスピードッグ大会 in 神戸

兵庫県神戸市「神戸フルーツ・フラワーパーク」

'98年度最後となるJFA日本フリスピードッグ協会主催の大会が兵庫県神戸市で開催されました。

当日は若干風はあるものの、100チームを超える参加者とたくさんの家族連れで賑わい、人と犬とのニュースポーツ「フリスピードッグ」を楽しく堪能しました。

チャレンジ大会は81チームもの参加があり、関西地区でのフリスピードッグ愛好者が確実に増えていることを感じさせました。

又、オープン大会の方は、地元はもとより神奈川県や熊本県からの参加もあり、白熱した競技で観客の応援にも自然と力が入るほどでした。

オープン大会<27チーム>

優 勝	ハ木 卓也&エビア	<Aシェパード>	兵庫県	58P
第2位	森田 充&ハナ	<ゴールデン>	兵庫県	43P
第3位	栄 将男&アロディーテ	<ウィペット>	熊本県	42P

チャレンジ大会<81チーム>

優 勝	吉田美嘉子&さくら	<ラブラドール>	京都府	45P
第2位	原 英雄&ピアス	<ラブラドール>	滋賀県	34P
第3位	藤川 大輔&チエリー	<ボーダーコリー>	大阪府	34P

2位決定戦による



もう一步ステップアップをはかる為に、今年は初心にかえってトレーニングに力を入れてみませんか。

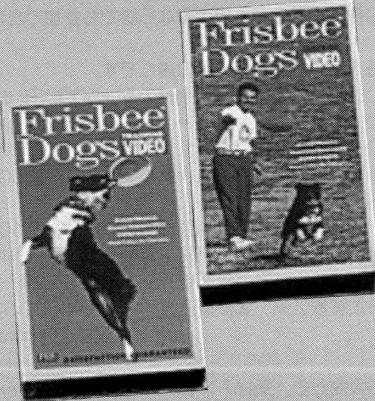
トレーニングビデオ (日本語吹替30分) 会員価格 4300円<送料、消費税別途>

1974年の第1回世界選手権大会以来、全米の人気をさらい今や日本でも人気となっているスポーツ「フリスピードッグ」。このスポーツは犬の健康を考え、絆を深めようと考える何十万人もの飼い主の間で世界に広まっています。このビデオは楽しさを詰め込んだ30分の映像であなたの心を満たすでしょう。たくさんの犬種を使い、いろいろな年齢や能力の犬たちでいくつかの革新的なトレーニングテクニックが明瞭に実演されています。その他、このビデオではフリスビーの投げ方をいくつか紹介しています。さあ、今日からあなたの愛犬とこのスポーツをはじめましょう！

JFA会長 ピーター・ブルーム

スローイングビデオ (日本語吹替25分) 会員価格 3800円<送料、消費税別途>

このビデオは、あなたがあなたの愛犬とフリスピードッグという刺激的で魅力的なスポーツを楽しむ為に、フリスビーの投げ方をわかりやすく解説しています。JFA会長であり、元フリスビー世界チャンピオン、そして元フリスピードッグ世界チャンピオンであるピーター・ブルームが正しい投げ方はもちろん、基本となるグリップ、スタンス、腕、体の動き等を紹介しています。あきらめないで、今すぐ投げ方を練習しましょう！特に5人の世界チャンピオンの演技も収録されています。



誓約書及び申込書

『in

』 ←開催地名をご記入ください。

申込日	月 日
-----	-----

JFA日本フリスピードッグ協会 本部事務局 殿

1999年 月 日

参加種目

※開催日、参加種目名をご記入ください。

フリガナ		会員ナンバー	年齢	インストラクターの方〇印
氏 名	印			
住 所	都府 道県			
	FAX			
犬 名		犬 種	年齢・性別	
競技用チーム名				
お弁当	*2/21の芝政大会のみ @1,100円×	個=	円(税込み)	
アナウンス用 コメント	<p>コメントは必ずお書きください。</p> <p>【1R用】</p> <p>【2R用】</p>			

誓 約 書

私はフリスピードッグ競技会参加にあたり以下のことを誓約いたします。

- 1) 私は競技会主催者による全ての指示に従う事に同意します。
- 2) 私は競技会においてテレビ・ラジオ・新聞・雑誌等が私と愛犬を撮影、取材しそれをフリスピードッグの一般広報及び競技会報道の目的で放送、又は掲載される事に同意します。
- 3) 私は私個人の所有品、及び競技用具等の管理において責任を持ち、主催者に対しその紛失、破損等の一切の責任を問いません。
- 4) 私は競技会中に発生した事故等の責任を主催者に一切問いません。
- 5) 私は気象状態の悪化及び競技環境の不良等による日程の変更、或いは競技内容に変更があっても異議を申しません。また、大会が成立した場合、参加費の返金を請求しません。
- 6) 私は自己所有犬(協会入会時に登録済みの愛犬)と共に参加出場します。
- 7) 私は狂犬病及び伝染病予防接種済みの愛犬を出場させる事を約束します。

<複数枚必要な場合は、コピーをしてお申し込みください。>

毛並みのツヤは、健康状態を知るひとつの目安です。

アイリッシュ・セッターの代表的ブリーダー 新納直樹さん

新しい“ペディグリー チャム ミキサー”は、
素材の品質とバランスを吟味。
健康のための、まさに理想の食事です。

新しい“ペディグリー チャム ミキサー”は、素材ひとつ
ひとつの品質とそのバランスを吟味したこと、消化・
吸収性がさらに良くなりました。その結果、タンパク質や
カルシウムなどの栄養を理想的なバランスで摂取
することができるので、愛犬の健康を身体全体で
維持することができます。「健康であれば、
毛並みだって良くなります。」という
新納さんの言葉どおり、毛並みのツヤ
は健康状態を知るひとつの目安。
だからこそ、健康であることが、
皮膚と毛並みで実感できる新しい
“ペディグリー チャム ミキサー”
は、愛犬にとってまさに
理想の食事なのです。

ホームページアドレス:<http://www.pedigree.co.jp>

NEW

NEW



獣医師と開発
「トップブリーダー推奨」TM

ペディグリー チャム ミキサー[®]



“ウォルサム”は、1965年に設立されたペットケアとペット栄養学の研究機関です。獣医学者、栄養学者、生化学者、動物行動学者、繁殖学者など、世界各所に点在する1000人以上の研究者が、専門的な知識と経験をもとにペットの栄養と行動について詳細な研究を続けています。その研究結果は、獣医師などを対象としたシンポジウムやセミナーなどで発表され、世界中の学術団体やペットの栄養学および行動学の分野にも貢献していることが広く認められています。そしてこの“ウォルサム”と共にすべての“ペディグリー チャム”製品は開発されています。
●英語版“ウォルサム”インターネットホームページアドレス <http://www.waltham.com>. © Master Foods